ノートPCを利用したColorEdge運用手順

～ColorNavigator 6利用開始前のPCセットアップ～

※当内容は、一体型PCやiMacのようにモニターを内蔵したPCと接続する場合にも該当します。

1. ColorEdgeモニターとノートPCとをモニターケーブルで接続し、ColorEdgeの電源を入れてから、ノートPCの電源を入れます。
   ※一体型デスクトップPCには外部モニター接続用の出力端子が備わっていない場合があります。
   予めご利用PCのスペックをご確認ください。

   ・コネクタ形状やケーブルについては下記ページをご参照ください。
   http://www.eizo.co.jp/support/compati/dualmonitor/index.html

2. OSのモニター配置設定と解像度の設定が適切になっていることを確認します。
   ※HDMI搭載のColorEdgeモニターを同端子でご利用いただく場合、モニターの設定変更が必要です。詳細については下記のFAQをご参照ください。
   http://www.eizo.co.jp/support/db/faq/1689?q=HDMI&c=&t=&o=updated_at_desc&n=20

【ColorNavigator 6を利用する場合の配置設定について】
ColorNavigator 6を利用するには、OSの設定でミラーリング（クローン表示）を解除する必要があります。
デュアルモニター、もしくはColorEdgeモニター単独でご利用ください。

■ミラーリング（クローン表示）※1とは
複数台のモニター上に同一の画面を表示する運用方法です。
ノートPCの画面に表示されているものと同じ内容を外部モニターに表示させる機能です。

※1 ミラーリング状態では、キャリブレーションで作成したICCプロファイルがどちらのモニター用のものであるか、OSが判断することができません。ColorNavigator 6ご利用の際には、次項デュアルモニター（拡張デスクトップ）、またはシングルモニターで運用ください。

■デュアルモニター（拡張デスクトップ）とは

複数台のモニターを１つの大きなデスクトップとして運用する方法です。

モニター間が地続きとなり、マウスカーソルの移動が可能となります。

■シングルモニターとは

ノートPCの画面を使わず、デスクトップPCのように外付けモニター単体で表示する運用方法です。

【配置設定方法】

お使いのOSごとの配置設定と解像度の設定方法については下記ページをご参照ください。

- ■ MacOS X 10.8以降の場合
  http://www.eizo.co.jp/support/compati/dualmonitor/mac.html
- ■ Windows 8.1/ Windows 8/ Windows 7 の場合
  http://www.eizo.co.jp/support/compati/dualmonitor/windows.html

※設定方法はノートPCによって異なります。詳細についてはお使いのノートPCの取扱説明書をご参照いただくか、製造メーカー様にご確認願います。

3. ColorNavigator 6をインストールし、ColorEdgeモニターとノートPCとをUSBケーブルで接続します。

4. ColorNavigator 6を起動し、モニターの調整を実施してください。
   ・使用方法についてはColorNavigator 6の取扱説明書をご参照ください。